

三里塚・ジェット闘争貫徹「国鉄35万人体制」粉碎!

4線高架線見訓練大綱了解!

千葉 津田沼

一 反処分・組織強化と来年二月特退要員需給 展望について一定の前進を確認!

勤労千葉は、三月闘争に対する国鉄当局による大量不当処分に対し、三六協定破棄・非協力闘争を軸に反処分闘争を闘いぬいてきた。職場生産点の怒りと抗議のこの力は、着実に前進をつくりだし、ついに五月二日、反動秋山局長を更迭する大きな成果を闘いとり、国鉄当局を鋭くかつ力強く追いこんできている。

こうした中で、当面する千葉津田沼四線高架化に伴う線見訓練を中心とした事案について五月二日以降、本部交渉部を中心に交渉を強化する中で、提案内容の修正、五七・三の特退に伴う要員需給展望について一定の前進を確認、大綱集約をはかり、協定については、五月十一日をもって締結することとした。

■五七・三時点には、当局の責任において 欠員は生じさせない!

本部は、五月二日、当面する千葉津田沼四線高架の線見訓練などの当局提案に対し交渉の席上、①五三年予科の四月本科入学問題、②来年三月の要員需給計画の明確化、③五三年一般採の本科養成計画などを中心に追求を行ない、以降連日にわたる精力的な交渉を展開してきた。

最終的に五月九日、十八時に至り、以下の当局回答の前進を引き出した。

- ① 五三年予科の本科入学については早急に実施できるように最大限努力する。
- ② 五七・三の特退に伴う要員需給については、養成期間の検討を含めて当局責任において欠員を生じさせないようにする。
- ③ 五三年一般採の養成については、前年度を踏襲して実施することとし、早急に適性検査等を行なう。
- ④ 線見訓練に対しては、千葉駅構内線見を含め一時間の上積みを行なうこととし、細部については、現場協議を尊重し対応する。

■反処分・非協力闘争の成果を確認!

本部は以上の当局回答を受け、検討した結果、反動秋山局長の追放、訓練拒否などにより国鉄当局に大きな打撃を与え、勤労千葉の強固な団結力を余すところなく指し示し、今回の闘争の大きな成果を確認し、労働条件の大綱集約をした。

△集約内容▽

一、千葉津田沼四線高架訓練について ※超勤措置(枠外)

区名	机上	線見
新小岩	3"	7"
蘇我	3"	7"
佐倉	3"	7"
津田沼	3"	6"
千葉転	3"	6"
館山	2"	9"
勝浦	2"	9"
成田	2"	6"
銚子	2"	9"
幕張	2"	(外勤)

- 二、その他集約をはかった事案
 - (1) EF8機関車訓練について
 - (2) 五・六月分大口団臨計画
 - (3) 軌道検測車運行計画
- 尚、四線高架に伴う切替、運用変更については別途協議とする。

一 訃報

佐倉支部組合員、桜井一氏(50才・車両検査係)は、五月七日早朝入院先の国立佐倉病院で逝去されました。

桜井氏は、一九四五年国鉄就職以来、一貫して佐倉機関区に勤務、勤労千葉佐倉支部結成に当っては率先して参加され勤労千葉組合員として頑張って来られました。病癒にかされ僅か二ヶ月の闘病生活で不帰の人となられました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

尚、葬儀は五月九日自宅に於てしめやかに行われ多くの仲間が列れを惜しみ、勤労千葉からは関川委員長が参列し弔辞を捧げて故人の冥福を祈りました。